JSiSiLAB]®

ビザールプランツラック キャビネット LPR-800G 取扱説明書

※小さなお子様がご使用になる場合は※

保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はキャビネットとして使用されることを目的としています。それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

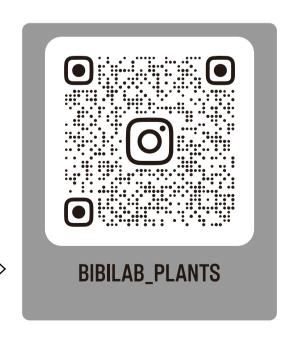
品質表示

型番	LPR-800G
寸法	幅 85cm × 奥行き 37.5cm × 高さ 81.5cm
表面加工	フレーム: エポキシ樹脂粉体塗装
材料	フレーム・側面・底面・背面・棚:金属(鋼) 扉・天面:強化ガラス
原産国	中国
耐荷重	総耐荷重 60kg(ガラス天板 10kg /底板 50kg) ※二段重ね時:上段総重量 30kg未満

インスタグラムはじめました /



フォローして最新の情報をチェック!





実行すると死亡または重傷につながる危険がある内容を示します。

- 本製品のキャビネット内において、防水仕様でない植物用育成ライト等電気製品の使用は禁止です。火災や感電の原因となります。
- 本製品の分解や改造、修理は絶対におやめください。思わぬ事故やけがの原因となり大変危険です。
- 不要になった梱包袋を頭からかぶったりしないでください。窒息など重大な事故につながるおそれがあります。
- 本製品は部屋の出入りを妨げる場所や、緊急時の避難を妨げる場所に設置しないでください。



注意

実行すると軽傷や物的損害につながるおそれがある内容を示します。

⚠ 組み立てのご注意

- 組み立てる前に各部品に不足や不具合がないかご確認ください。不足や不備があった場合はただちに組み立てを中止してください。
- 組み立ておよび設置は大人2人以上で行ってください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は周囲に何もない平らで広い場所で行ってください。
- 組み立て時は、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- ボルトの取り付け前に、ボルト穴の異物をきれいに取り除いてください。
- ボルトは最初からきつく締めないでください。まず全てのボルトを仮締めし、しっかりと組み合わさったことを確認してから、最後にしっかりとボルトを固定してください。
- 本製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。

⚠ 使用上のご注意

- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。けがをするおそれがあります。
- 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品に耐荷重以上の荷重は加えないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- ◆ 本製品は壁際に設置してください。特に、本製品をLPR-800と組み合わせて使用する場合は、地震等で転倒しないよう、 壁面に固定する等の対策を行ってください。
- 本製品は床面が平らで、強度が十分な場所に設置・使用してください。不安定な場所で使用すると転倒や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品の上に立ち上がったり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 本製品の棚板およびガラス天板の上に、加熱した鍋や湯沸かし、熱い湯呑などを直接置かないでください。熱いものを置く際は、必ず鍋敷きやコースター等をご使用ください。ガラス天板の破損ややけどの原因となります。
- 本製品の一箇所に過度な荷重は加えないでください。破損または転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- ◆ 本製品に寄りかかったり、物を立てかけたりしないでください。製品が転倒し、破損やけがをするおそれがあります。
- 強く引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- 長時間同じ場所で使用すると、接地面が変形・変色する場合があります。必要に応じて保護シート等をご使用ください。
- ●本製品に物を載せたまま移動させないでください。破損または落下物によりけがをするおそれがあります。本製品を移動させる際は、ケーブル類はすべて外してから移動させてください。機器の落下や破損、ケーブル類が断線
- するおそれがあります。

棚板に物を載せる場合は棚板からはみ出さないようにしてください。転倒または落下物によりけがをするおそれがあり

ます。

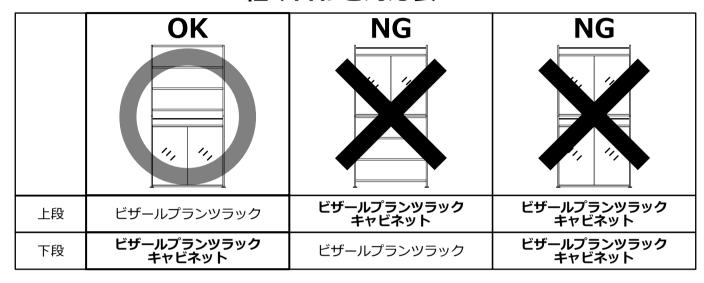
本製品に収納された植物に水やりをする際は、キャビネット外に設置した育成ライト等電気製品に水がかからないよう

- 十分ご注意ください。ショートや感電のおそれがあります。
 - 防虫および殺虫剤、消臭剤や除菌剤などは直接本製品に散布しないでください。
- 劣化や変色の原因となるおそれがあります。

本製品には強化ガラスを使用しています。ガラス面に無理な力を加えたり、叩いたりしないでください。過度な衝撃や無理な力が加わると、破損するおそれがあります。

- 万が一、強化ガラスが破損した場合は、その特性上、細かく砕けた破片が広範囲に勢いよく飛散し、人や物に当たり、 思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。破片の飛散によるけが等のリスクを軽減するため、お客様ご自身で市 販のガラス用飛散防止フィルム等を貼り付けてご使用いただくことを推奨いたします。
- 本製品は、内部が高温多湿になりやすいため、サビの発生を完全に防ぐことはできません。本製品を安全に長くお使いいただくため、定期的に点検を行い、著しいサビや破損が見られる場合は、ご使用を中止してください。
- 本製品はビザールプランツラック(LPR-800)と上下に組み合わせての使用が可能です。このとき、必ず本製品が下段となるように組み合わせてください。
- 本製品を二段重ねで使用することはできません。前述のとおり、ビザールプランツラック(LPR-800)との組み合わせ且つ、本製品が必ず下段にくるように組み合わせてください。

組み合わせ対応表



メンテナンス・廃棄方法

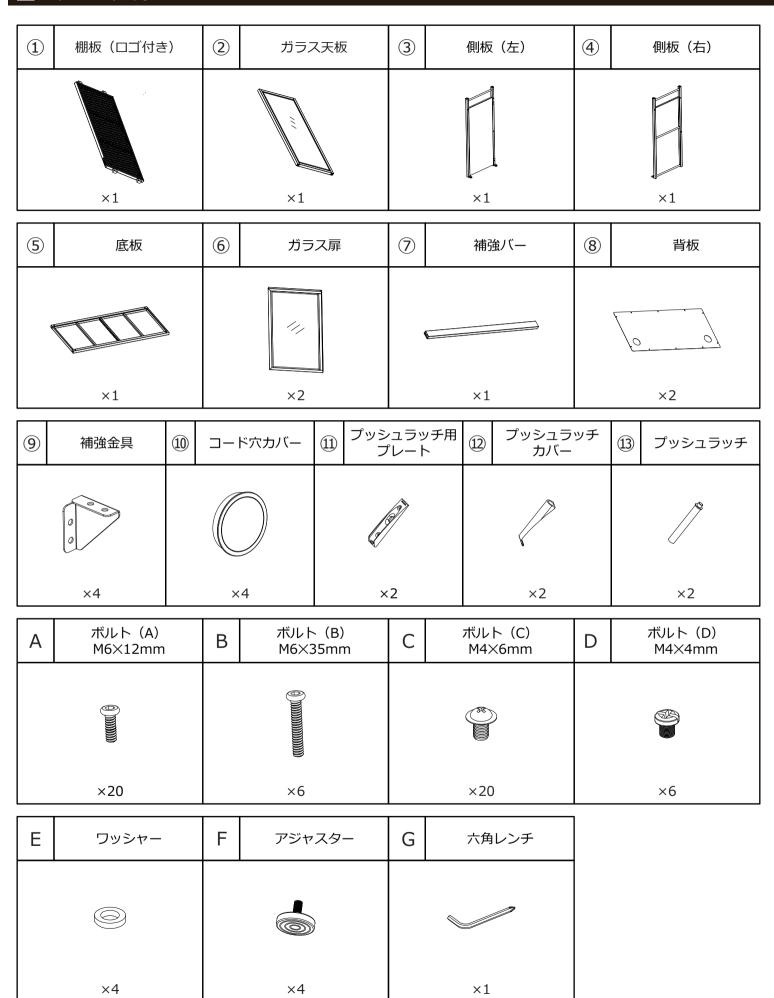
- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は直ちに使用を中止してください。
- ボルトや各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- 本製品にはサビ止め加工を施しておりますが、サビの発生を完全に防ぐことはできません。定期的に点検を行い、著しいサビや破損が見られる場合は、ご使用を中止してください。
- 本製品は、キャビネット内部が高温多湿になるため、カビが発生するおそれがあります。衛生的に保つため、余分な水分を拭き取るなど、こまめに清掃してください。

本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。

【製品のお手入れ方法】

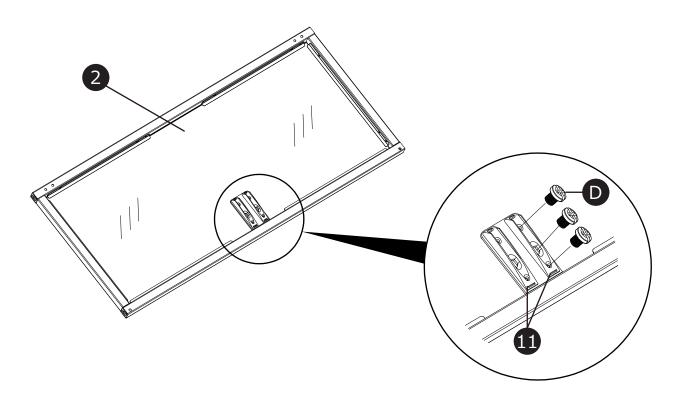
- ○本製品を清掃する際はアルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
- ○本製品を清掃する際は柔らかい布で乾拭きしてください。
- ○本製品を水拭きする場合は固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やサビの原因となります。

部品・付属品

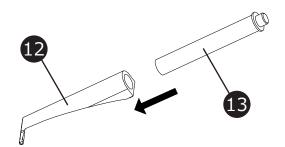


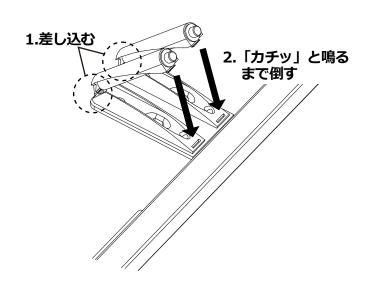
1 ⑪プッシュラッチ用プレートを②ガラス天板に取り付けます。





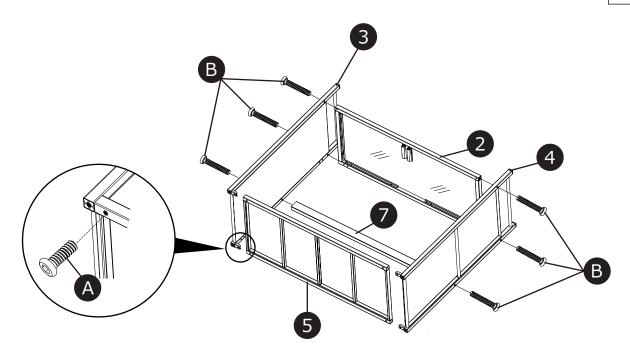
- 2 ^②プッシュラッチカバーに^③プッシュラッチを 差し込みます。
- 3 1で取り付けたプッシュラッチ用プレートに 2で組み合わせたプッシュラッチカバーを差し 込み、「カチッ」と鳴るまで倒します。





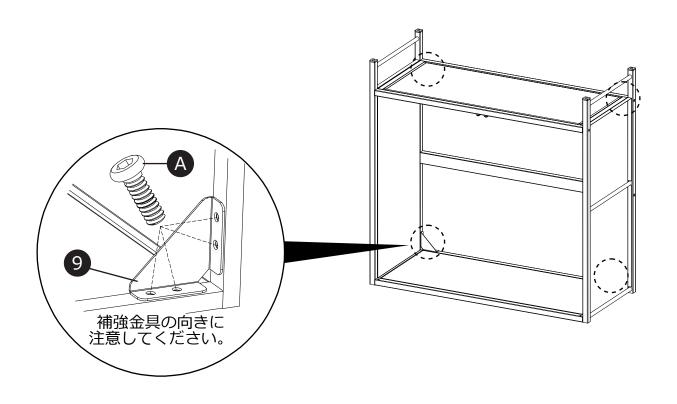
4 3 でプッシュラッチを取り付けた②ガラス天板、③側板(左)、④側板(右)、⑤底板、 ⑦補強バーを組み立てます。 このとき、ボルトは強く締め込まずに仮締めしてください。

A ×4
B ×6
G ×1

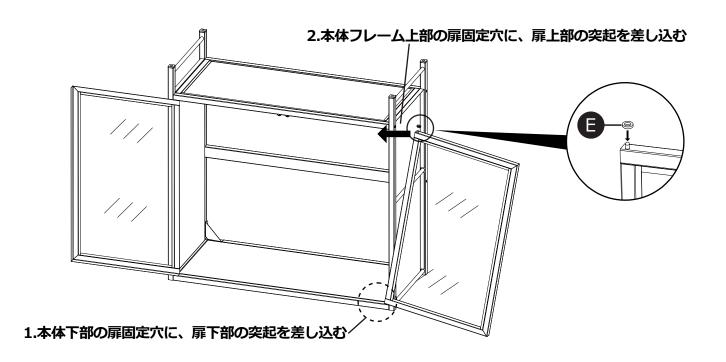


5 4 で組み立てたフレームの背板側の四隅に、⑨補強金具を取り付けます。 このとき、ボルトは締め込まず仮止め状態にしてください。

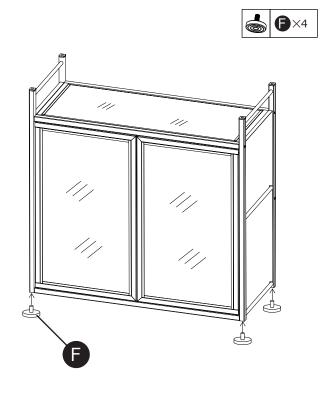




5 で組み立てたフレームに⑥ガラス扉を取り付けます。 まず、ガラス扉の下側にある突起を、フレーム下部の扉固定穴に差し込みます。 その後、ガラス扉の上側にある突起を、フレーム上部の扉固定穴に、「カチッ」と音がするまで 押し込みながらはめ込みます。

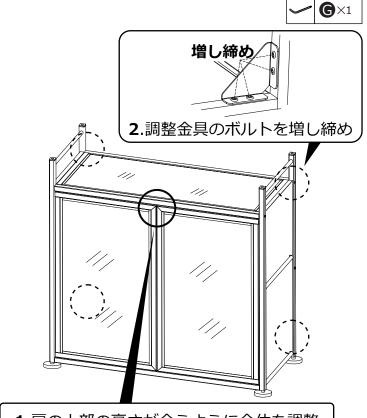


7 6 で組み立てた本体にFアジャスターを取り付けます。



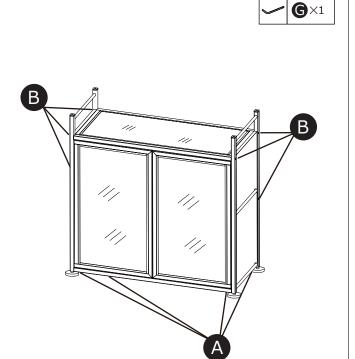
7 で組み立てた本体のガラス扉の上角同士が合うように全体を調整し、**四隅の調整金具のボルト**を増し締めします。

(2) (3) (4)

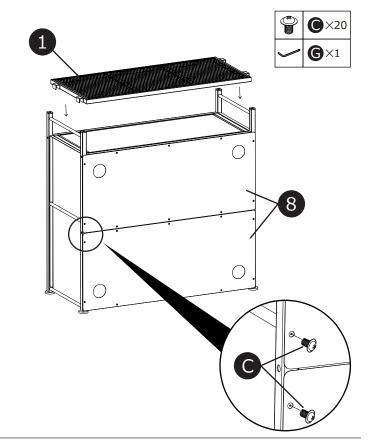


1.扉の上部の高さが合うように全体を調整

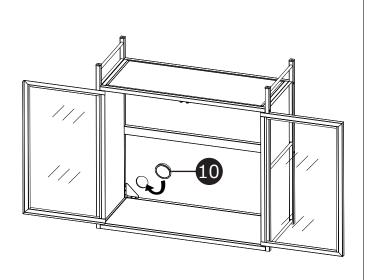
9 ガラス扉の上角にズレが無いかをもう一度確認し、 **仮締めしていたすべてのボルト**を増し締めします。



10 9で組み立てた本体に⑧背板と①棚板(ロゴ付き)を取り付けます。



11 10で組み立てた本体のガラス扉を開き、内側から外側に向かって⑩コード穴カバーを取り付けます。



12 完成です。

